

# NCR2018対応コーディングマニュアル案の 用語解説

## 雑誌編2 順序表示

担当：高野真理子



## 雑誌書誌データ(主に6章)の用語の変換

### 1.NACSISの用語を残した例

データ要素←エレメント, 必須←コアエレメント

### 2.NCR2018の用語に置き換えた例

記述根拠号→識別の基盤, 主情報源→優先情報源・優先主情報源

### 3.NCR2018の用語への置き換えが難しい例

#### 「順序表示」

VLYR 巻次・年月次：順序表示（巻次・年月次）に関する事項

TR 部編記号：順序表示

#### 「標目」と「典拠形アクセスポイント」

AL 著者標目：著者の典拠形アクセスポイント

SH 件名標目：件名標目 のまま （NCR2018のセクション4未着手）

2.は改訂案を判読する  
際に通訳が必要

「属性」については,  
NCR2018とNACSIS-CAT  
フィールド定義は異なる意味  
と解説1.0.1B



# NCR2018 用語解説の「順序表示」

順序表示（部分） → 部分の順序表示

部分の順序表示 **numbering of part** 上位の著作内における部分を配列する表示。

元の「部編記号」

「逐次刊行物全体の順序づけを表す表示」

順序表示（逐次刊行物） → 逐次刊行物の順序表示

逐次刊行物の順序表示 **numbering of serials** 逐次刊行物の個々の部分（巻号）を識別するための順序表示。巻次と年月次とがある。巻次は、数字、文字、その他の語句から成り、年月次は、年、月、日または時期を示す数字、文字から成る。

元の「巻次・年月次」

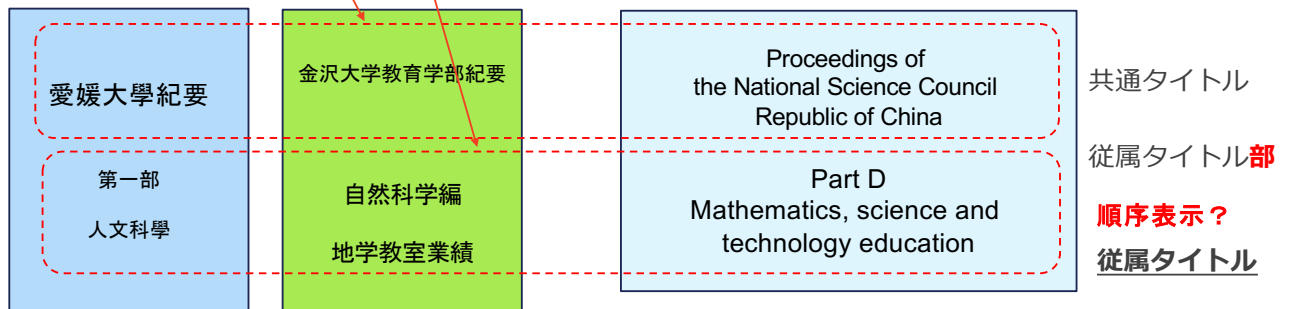


## 従属タイトルー従属タイトル部

6.2.1TR F[データ記入及び記入例]F2（従属タイトル）用語の定義が変更

本タイトル=共通タイトル+従属タイトル（部編記号と部編名からなる）

→本タイトル=共通タイトル+従属タイトル部（順序表示と従属タイトルからなる）



TR:愛媛大学紀要. 第一部, 人文科学

TR:金沢大学教育学部紀要. 自然科学編. 地学教室業績

TR:Proceedings of the National Science Council, Republic of China. Part D, Mathematics, science and technology education



# 従属タイトルー従属タイトル部

## 6.2.1TR F[データ記入及び記入例]F2（従属タイトル）用語の定義が変更

本タイトル=共通タイトル+従属タイトル（部編記号と部編名からなる）

→本タイトル=共通タイトル+従属タイトル部（順序表示と従属タイトルからなる）

### F2.3（独自のタイトルを持つ部編資料）

別個に出版され、独自のタイトルを持ってはいるが、他の逐次刊行物の部編にあたる出版物の場合、優先情報源に共通タイトルが表示されていれば、それらを組み合わせた形で本タイトルを記録する。

優先情報源に共通タイトルが表示されていない場合は、…<中略>

NOTE:共通タイトル部は奥付による

### F2.5（従属タイトルが優先情報源上にない場合）



# 逐次刊行物全体の順序付け

年代順のシリーズ表示等、逐次刊行物全体の順序づけを表わす表示

## F2.8（逐次刊行物全体の順序づけを表す表示）

「新編」，「II」，「New series」あるいはこれと類似した、年代順のシリーズ呼称を表す表示があり、シリーズ等に独自の巻次がある場合、順序づけを表わす表示を従属タイトルとして記録する。（NACSIS 独自規定）

「従属タイトル部」ではない？

「順序表示」ではない？

## F2.9（逐次刊行物全体の順序づけを表す表示の追加・削除・変化）

逐次刊行物全体の順序づけを表わす表示の追加・削除・変化があった場合、巻次変更を伴わないかぎりタイトル変遷とはしない。



# 巻次・年月次一順序表示(巻次・年月次)

## 6.2.3 VLYR

### 6.2.3A (形式)

VLYR	入力レベル	属性	フィールド長	繰り返し数
巻次・年月次に関する事項	必須2	可変長	1024バイト	4
巻次・年月次表示	必須1			無
別形式の巻次・年月次表示	選択			有
巻次変更後の巻次・年月次表示	必須2			有

### 6.2.3 VLYR

#### 6.2.3A (形式)

VLYR	入力レベル	属性	フィールド長	繰り返し数
順序表示 (巻次・年月次)に関する事項	必須2	可変長	1024 バイト	1
巻次・年月次表示	必須1			無
別形式の巻次・年月次表示	選択			有
巻次変更後の巻次・年月次表示	必須2			有

以下の説明では「順序表示(巻次・年月次)」という用語は使われていない。



# 巻次・年月次一順序表示(巻次・年月次)

## 元のコーディングマニュアルの6.2.7 NOTE

### F3.12 (巻次・年月次についての注記)

1. VLYRフィールドに記録しなかった別形式の巻次・年月次や、巻次・年月次として明記しなかった表示について記録する。
2. 変則的または特異な番号付け、誤植による重複、欠番について記録する。
3. 休刊の事実について記録する。

洋雑誌7.2.7NOTE は1項目多い

4. 年刊またはそれより刊行頻度の少ない刊行物で、巻や号の対象としている期間が暦年以外の場合、その期間について記録する。

## コーディングマニュアル改訂案の6.2.7 NOTE

### F3.2.4 (順序表示についての注記)

**ア)**VLYR フィールドに記録しなかった別形式の巻次・年月次や、巻次・年月次として明記しなかった表示について記録する。

**イ)**変則的または特異な番号付け、誤植による重複、欠番について記録する。

**ウ)**年刊またはそれより刊行頻度の少ない刊行物で、巻や号の対象としている期間が暦年以外の場合、その期間について記録する。

**エ)**休刊の事実について記録する。

**オ)**初号および (または) 終号を入手していない場合などに、他の情報源で確認できた巻次、年月次を逐次刊行物の順序表示のエレメントとして記録しないときは、初号および (または) 終号の巻次、年月次を記録する。



# 巻次・年月次一順序表示(巻次・年月次)

初号および（または）終号を入手していない場合などに、他の情報源で確認できた巻次、年月次を逐次刊行物の順序表示の要素として記録しないときは、初号および（または）終号の巻次、年月次を記録する。

巻次・年月次？

データ要素ではない？

何を指す？

NCR2018

#2.41.4.2.1.1 初号および（または）終号に巻次、年月次がない場合 初号および（または）終号の巻次、年月次が資料に表示されていない場合に、その前後の号の巻次、年月次に基づいて判断して順序表示を記録したときは、その初号および（または）終号以外を情報源とした旨を記録する。

#2.41.4.2.1.2 初号および（または）終号を識別の基盤としていない場合 初号および（または）終号を識別の基盤としていない場合は、次の規定に従って記録する。

b) 初号および（または）終号を入手していない場合などに、他の情報源で確認できた巻次、年月次を逐次刊行物の順序表示の要素として記録しないときは、初号および（または）終号の巻次、年月次を記録する。



## 雑誌における「順序表示」まとめ

### 部編記号

NCR2018における「部分の順序表示 [numbering of part](#)」を指す。

→すなわち、「上位の著作内における部分を配列する表示のこと」を部編記号と呼ぶ  
NACSIS-CATでは「逐次刊行物全体の順序づけを表す表示」も従属タイトルとして扱う。

NCR2018 #1.5.1 c) 逐次刊行物 その全体を基礎書誌レベルとする。ただし、それぞれ独立した順序表示をもつ部編等に分かれている場合は、部編等を基礎書誌レベルとする。

### 巻次・年月次

NCR2018における「逐次刊行物の順序表示 [numbering of serials](#)」を指す。

→すなわち、逐次刊行物の個々の部分（巻号）を識別するための順序表示」を巻次・年月次と呼ぶ

